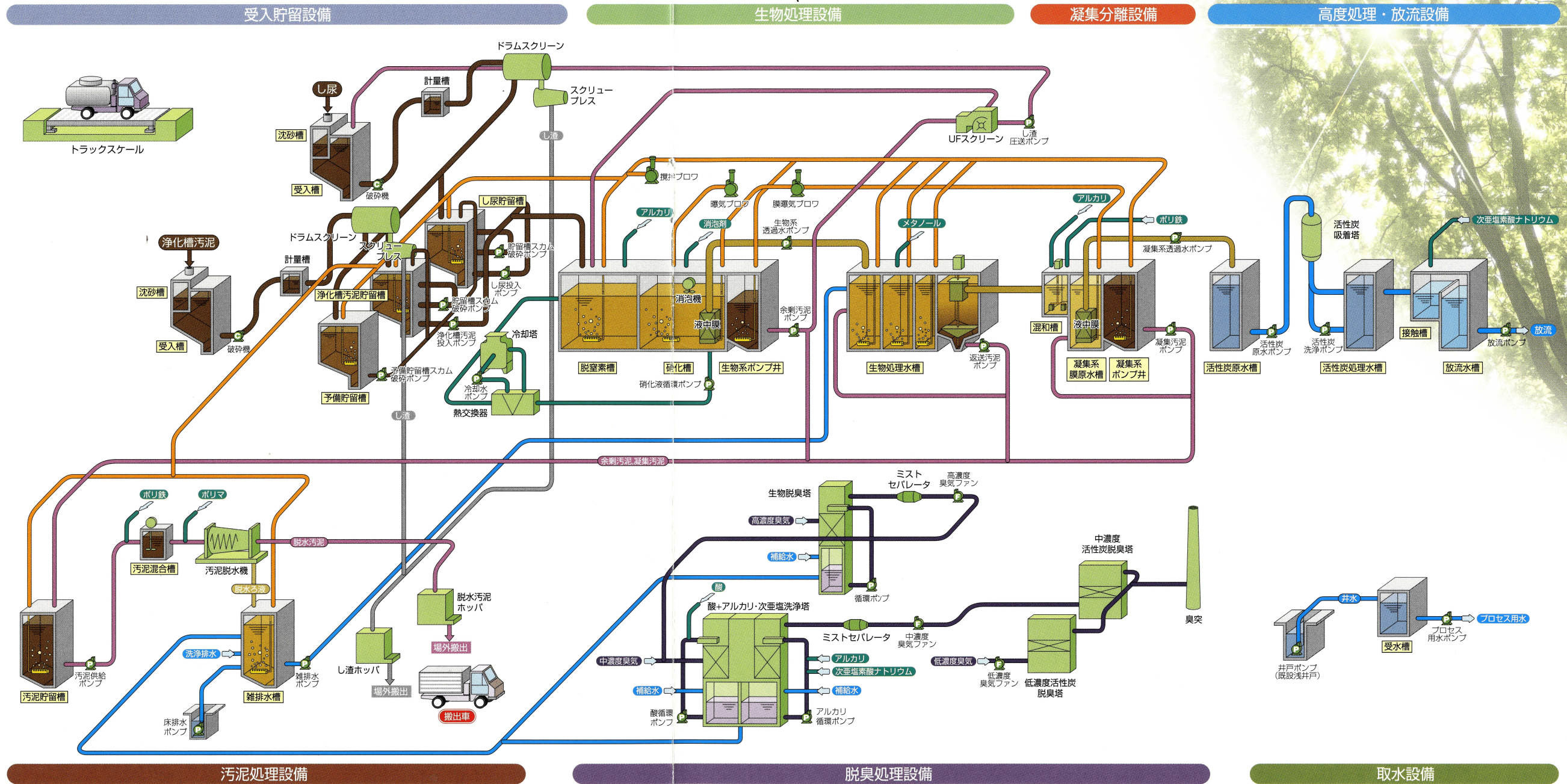


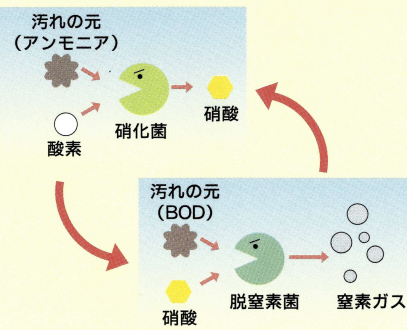
はんなん浄化センターMIZUTAMA館 処理フローシート



高度な技術と最新の設備により
安全な処理水を自然へ還元します。

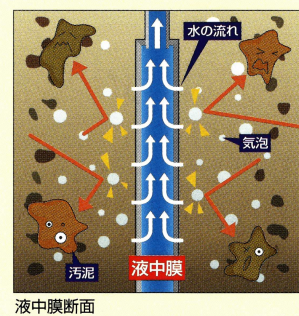
微生物による浄化システム

硝化菌は、汚れの元と酸素を食べて硝酸に変えます。脱窒素菌はこの硝酸と汚れの元を食べて無害な窒素ガスに変えてくれるのです。



液中膜システム

この膜は汚泥などを通さず、水だけを通します。下から空気を送りこみ、汚泥やバクテリアが膜の表面に付着する事を防いでいます。そのため、長時間安定した処理水が得られるようになっています。



処理の流れ

受入貯留設備

別々に受入れたし尿・浄化槽汚泥から石や砂を取り除き、さらに紙・布などのし渣を細かく切断して除去します。取り除いたし渣は場外搬出します。

高度処理・放流設備

生物処理・凝集処理で除去しきれなかったCOD・色度成分などを、活性炭で吸着除去します。処理水は消毒後、放流します。

生物処理設備

脱窒素槽・硝化槽などの各処理槽内の状態を適切にコントロールすることにより、性質・動きの異なる微生物をうまく組み合わせて有機物と窒素化合物のほとんどを除去します。

脱臭処理設備

臭気は、場外はもちろん場内へも拡散しないように、その発生箇所からファンで強制吸引します。集めた臭気はそれぞれの成分に応じた効率のよい方法で脱臭します。

凝集分離設備

化学的な処理を行い、リンや色素そして微生物が食べ残した有機物を取り除きます。

汚泥処理設備

生物処理設備から集められた汚泥は汚泥脱水機で脱水し場外搬出します。